

令和8年度 一般会計補正予算（第1号）の概要

（単位：千円）

○補正前の額	36,483,000
○補正額	103,100
○予算総額	36,586,100

◎歳入

・国庫支出金

・地域未来交付金【企画調整室】	5,175
・地域公共交通確保維持改善事業費補助金【計画交通課】	20,658

・府支出金

・食の京都TABLE整備支援事業補助金【農政課】	921
--------------------------	-----

◎歳出

総務費

○公共交通 リ・デザインプロジェクト 32,625千円 【計画交通課】

国土交通省所管の地域公共交通確保維持改善事業費補助金を活用し、市北部及び南部地域における公共交通に関する実証事業を実施するもの。

交通空白地が発生した場合の代替モードの検証を行うため、市北部ではAIオンデマンドモビリティサービスの実証を、市南部ではスクールバスへの地域住民の混乗に関する実証を継続実施する。

・AIオンデマンドモビリティサービスに係る委託料	26,500千円
・AIオンデマンドモビリティサービスに係る車両購入費	4,900千円
・スクールバス混乗に係るバス運行業務委託料	800千円 等

総務費・土木費

○参画と人のつながりの創出に向けた市民活動支援事業 9,200千円

【市民参画課・公園緑地課】

参画と人のつながりを創出するために、国の地域未来交付金を活用し、様々な市民活動を重層的に支援するもの。

中間支援等の協働コーディネーターの活用によって、地域の多様な主体による協働・共創を促進し、まちづくりに参画する人材育成を目指すとともに、タナクロにおける市民活動を支援するもの。

◇市民活動推進のための「ミライロ」を核とした地域力創造事業

・中間支援等による市民協働推進の協働コーディネート業務運営委託料 3,000千円

◇みんなで創る「タナクロ」居場所事業

・市民活動団体の支援に係る運営委託料 2,200千円

・プレーリーダーの育成及びプレーパークの運営に係る委託料 4,000千円

農林水産業費

○食の京都TABLE整備支援事業 1,203千円

【農政課】

市内農産物直売所の機能強化を図り、地産地消を推進するため、京都府の補助金を活用し、事業者が行うイートインスペースの整備等を支援するもの。

・食の京都TABLE整備支援事業補助金 1,203千円

土木費

○街区公園のり・デザインによるみんなで創る居場所事業 1,150千円

【公園緑地課】

「公園のり・デザイン」を市民との協働により進めるため、国の地域未来交付金を活用し、地域住民が気軽に「公園づくり」に参加できるワークショップ等を実施するもの。

・地域住民主体のワークショップに係る講師等謝礼 150千円

・地域住民の意見にもとづいたイメージ資料作成等に係る委託料 1,000千円

教育費

○マルチ・ラーニング教室整備事業 57,404千円

【学校教育課】

「新しい学校づくりプラン」に基づき、市立3中学校において、1人1台のタブレット端末やハイスペックパソコンの活用を前提とした多様な学習形態に対応できる教室空間を整備することで、教科を横断する創造的・探求的な学び等を実現するもの。

・マルチ・ラーニング教室整備に係る情報教育推進委託料 57,404千円